

## 「女性はうそつき」発言に思う この発言が受け入れられる社会でいいのか

どうして性暴力被害を受け差別や偏見に苦しむ人を追い詰める発言を何度も繰り返すのか？

性暴力被害者の支援事業の会議の際、「女性はいくらでもウソをつけますから」と被害者が虚偽申告しているかのように発言した国会議員に対し、辞職を求める署名は13万6千筆を越えています。

### 正しい知識を

性暴力被害とは、強姦性交、強制わいせつなど、性に対する人権侵害です。身体的な直接被害だけではなく、ショックによる「心身不調」やコミュニケーションが困難になることによる「孤立」、就業困難や医療費等による「経済負担」などの二次的被害もあります。

特に、性暴力については、誤った情報が氾濫しています。被害者側に問題があると責める、抗議する姿勢を非難する、被害者の気持ちを無視した励まし、興味本位のうわさなどです。

性暴力に対する正しい知識を持つことが、被害者への偏見をなくし、支えることにつながります。

### 傷つき泣く人

全国各地で性暴力の根絶を訴える「フラワーデモ」参加者が、今回の発言について「性暴力被害者の声をこれ以上つぶさないでほしい」と涙ながらに抗議しました。

この国会議員の発言を聞き、傷つき泣く人が実際にいます。

「自分や家族が被害者だったら」どう感じるかを胸に、この発言にしっかり向き合い、誰一人取り残さない取組につなげましょう。